

重点取り組み

広域避難について

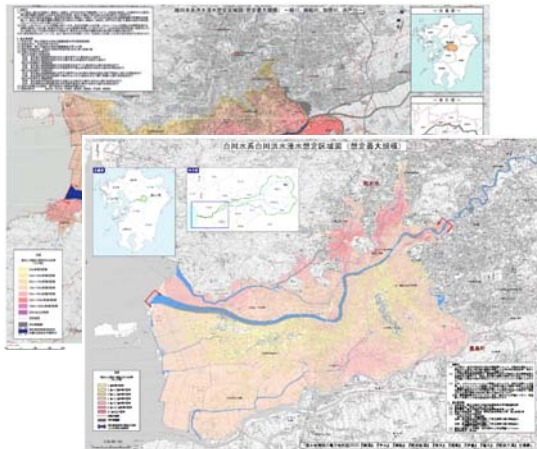
取り組み目標とこれまでの取り組み状況

取り組み目標

想定し得る最大規模の降雨による浸水想定区域に対応したハザードマップの作成
(広域避難を考慮した) 水防避難マニュアル(仮)の検討・作成

これまでの取り組み状況

- 国管理区間のL2浸水想定区域図(白川、緑川)の公表 【国交省】
- 国管理区間のL2浸水想定区域図を用いた各市町の浸水リスク情報の配付 【国交省】
- 各市町の実務担当者で構成する広域避難作業部会の発足【全市町・国交省】
- 国管理区間のL2浸水想定区域図を用いたハザードマップの作成 【宇土市、御船町、美里町】
- 県管理(一級・二級河川)のL2浸水想定区域図の作成 【熊本県】



国管理(一級河川)のL2浸水想定区域図を作成・公表(H29.5.29告示)

白川・緑川 水防災意識社会再構築協議会
第1回 広域避難作業部会
日時:平成30年12月27日(土) 10:00-12:00
場所:熊本河川国連事務所 2階
議事次第(案)

- 1) 前回幹事会での作業内容の確認
【議題】
◎各町町の作業予定(いつまでに何を出すか?)
◎各町町の作業上の課題(どの作業がネックか?)
- 2) 各町町でイメージされる広域避難の完成イメージについて
【議題】
◎各町町の広域避難の完成イメージ(どのようなアウトプットか?)
◎アウトプットは、①全体広域マップか、②各町町のHMに追加か?
◎避難先を明示するか、標識(江原5区方式)とするか?
◎広域避難判断基準を明記するか?
- 3) 広域避難の全体スケジュールの確認について
【議題】
◎スケジュールの確認(H21年度に大きな作業を終了し、H22年度に課題)
◎各町町の作業体制の確認(H21年度中に作業可能か?)

白川・緑川 第1回
広域避難作業部会
(H30.12.27)

御船町総合防災
マップ
(H30.6)

美里町防災
マップ
(H30.9)



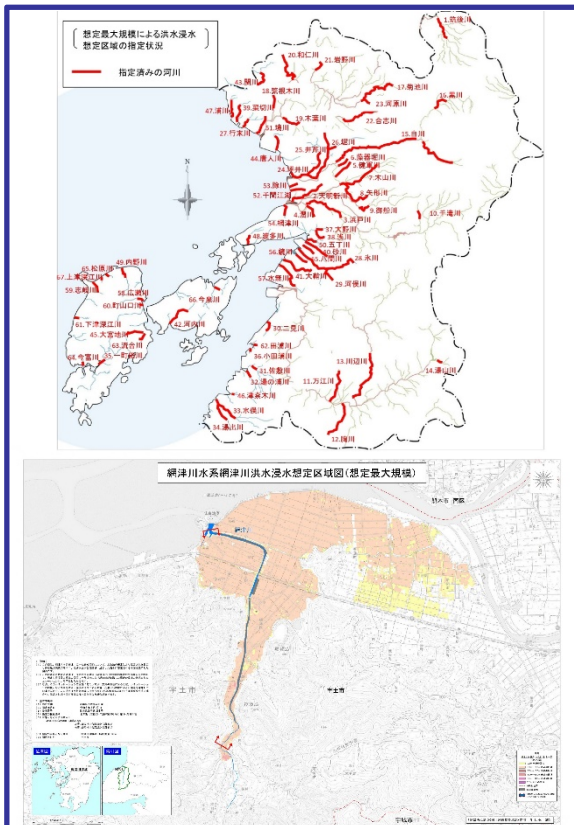
熊本県HP

県管理(一級・二級河川)
のL2浸水想定区域図を
作成・公表(R1.5.31告示)

令和元年度の実施状況

令和元年度の 取り組み状況

- L2ハザードマップの作成【熊本市、宇城市、嘉島町、甲佐町】
- 広域避難の検討（対象地域や人数・避難基準等の選定）【全市町】
- 県管理（二級河川（水位周知河川））のL2浸水想定区域図の作成【熊本県】



県管理(二級河川)のL2浸水想定区域
図を作成・公表 (R2.3.27告示)



白川・緑川 第2回広域避難作業部会
(R1.11.8)



宇土市総合防災マップ(H31.2)

ハザードマップの作成

今後の展開方針

- L2ハザードマップの作成【熊本市(HP公表済R2.4)、宇城市、嘉島町、甲佐町】
- 広域避難の検討(対象地域や人数・避難基準等の選定)【全市町】
- 広域避難のとりまとめ(要配慮者対応・マニュアル等作成)【全市町】
- 県管理(二級河川(水位周知河川))のL2浸水想定区域図の作成【熊本県】
- 各市町のハザードマップへの広域避難情報の追加【全市町】
- 全体版広域避難ハザードマップの作成【協議会】

広域避難作業部会で検討した今後の工程スケジュール案

作業項目	実施主体	H29 年度	H30 年度	R1 年度	R2.4	R2 年度	R3 年度
L2ハザードマップ作成の作成・普及 (※広域避難検討に関連する項目)							
L2浸水想定区域図(国管理区間)作成	国	■					
L2浸水想定区域図(県管理区間)作成	県		■ 県管理(一級河川)公表	■ 県管理(二級河川)公表			
L2ハザードマップ作成(普及・啓発)	市町	■ 御船町、美里町 国管理L2をベースとしたもの	■ 宇土市 国管理L2をベースとしたもの	■ 熊本市、嘉島町、甲佐町 国管理・県管理L2をベースとしたもの	■ 宇城市 国管理・県管理L2をベースとしたもの		
広域避難を考慮した水防避難マニュアルの作成・普及							
広域避難の検討 ・広域避難対象自治体・エリアの選定 ・広域避難対象人数・対象地区の選定 ・広域避難対象の洪水規模の選定 ・広域避難判断基準の検討 ・広域避難の誘導に関する各段階の行動指針 ・広域避難先の検討 ・広域避難先への移動ルートの検討 ・広域避難先への移動手段の検討	市町			■ 広域避難の検討 ※適宜、広域避難作業部会を開催			
広域避難のとりまとめ ・要配慮者への対応検討 ・広域避難時の避難所運営マニュアルの作成 ・自治体間の協定等手続き ・広域避難・水防避難マニュアル(自治体用)の作成 ・広域避難・水防避難マニュアル(住民用)の作成	市町				■ 広域避難のとりまとめ ※適宜、広域避難作業部会を開催		
広域避難・水防避難マニュアルの普及・啓発	市町						■ 広域避難の普及・啓発

将来目標

○想定最大規模の洪水が発生した場合でも、隣接する各市町で協力しながら、住民に安全で円滑な避難行動を促すことができる、広域避難ハザードマップ及び広域避難を考慮した水防避難マニュアルを作成・普及